



ふれあい

新年会のご報告

今年もたくさんのご参加、ご協力
ありがとうございました！



2019年1月19日 Melanchthonsaalにて行われたカールスルーエ日本語学校2020年度新年会に多くの方が参加していただいたこと、この場で改めて御礼を申し上げます。今回は今までと違い、理事会主導ではなく、新年会委員の有馬と阿部が企画させていただきました。忍者クラブのプレゼンテーションや有志の紙しばい、おかげさまで好評だったようで企画させていただいた私達も大変うれしいです。また毎回ながらたくさんの料理や福引の寄付、また当日の当番も快くひきうけてくださり本当にありがとうございます。毎回、日本語学校は保護者の熱意によって成り立っている公益法人であることを強く感じます。

小さいながらもカールスルーエ日本語学校、皆様と手を取りながら長く続くよう、そして2020年度はカールスルーエ日本語学校にとって、そして皆様にとって良い年となるよう心から願っています。

2019年度新年会委員
有馬、阿部



新任教員紹介



小学校 1年生担当
オースターク香月先生

4月から一年間、一年生の皆さんと楽しく日本語の勉強をしていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。



小学校 4年生担当
桐田雅子先生

4月から4年生の担任になる桐田です。皆さんが楽しく興味をもって日本語を勉強できるよう、一緒に頑張りたいと思ひますので、よろしくお願ひします！



研修会に 参加してきました



「2019年度ドイツ地区補習授業校現地採用講師研修会」に、ツアーン先生と石田先生が参加してきてくださいました。報告を兼ねて、先生方からの感想を掲載させていただきます。

この度は、講師研修会に参加させていただき、どうもありがとうございました。11月23日(土)1日だけの参加ではありましたが、他校の講師の方々からの実践報告をお聞きすることで、多くの気づきと学びを得られたことに深く感謝しております。

2日目の最初に行われた昨年、巡回指導にいらしてくださった甲山先生の講演からは、ご自身の「日本人学校に行きたい」という夢と目標に向かって行動された熱い思いが印象に残り、私自身も「社会貢献をし、生きた証を残したい」という気持ちを奮い立たせられました。

また、行動に移すことで学べることはたくさんあること、反復が学習することで間違いが減り、スピードも上がっていくことをのぞき、その大切さを児童・生徒たちに伝えていけたらと思っています。

分科会では、「主体的・対話的で深い学び」及び「日本文化を伝承する工夫」というテーマでの授業実践例の報告をお伺いし、どの先生方も児童・生徒を引き付けるために、いろいろと創意工夫をされていることに感銘を受けました。

映像や写真などの視覚のみならず、観察では実際に手に触れるという触覚、動作化することによる体感、調理実習による味覚など、五感を使うことが、より効果的で印象深いものになるのだとうことを改めて認識した分科会でした。

また、分科会に使用する資料を作成することで、改善点や児童・生徒の反応を振り返ることの重要性も実感することができたことは、自分自身にとって大きな成長に繋がりました。

最後となりましたが、このような機会を与えてくださったカールスルーエ日本語学校の理事をはじめとする保護者・講師の皆様に、この場をお借りしてお礼申し上げます。



ツアーン 玲子 より



2019年11月22日、23日の2日間に渡り、ハイデルベルク日本語補習授業校で行われた研修会に参加させていただきました。

私は2009年にカールスルーエ日本語学校に採用していただいたのですが、その年初めて参加した研修会がハイデルベルク校でした。10年後の現在、児童生徒数も格段に増え、学校としてのシステムも確立された印象を受けました。

1日目、フランクフルト日本人国際学校の佐藤益弘校長先生の講演「新学習指導要領を見据えて」で始まり、新学習指導要領の要である「アクティブラーニング」の実践としての授

業を見学させていただきました。グループディスカッション、自分たちで記録をまとめることに重点をおいた授業で、大いに参考になりました。

2日目は巡回指導でもお世話になった、フランクフルト日本人学校の甲山先生の講演、ご自身のご経験を踏まえ、いかに子どもたちから学ぶことの主体性を引き出すかについてのアイデアをお聞きし、その後はグループに分かれ前日の授業に関するフィードバック、アクティブラーニングのそれぞれの実践例の報告を行いました。そして最後は希望の学年に分かれ、私の選んだ中学部は「語彙指導」、大人の日本語に移行していくための語彙指導の工夫を話し合いました。

とても盛りだくさんで充実した2日間、このような機会を与えて下さった理事会へ心より感謝申し上げます。

カールスルーエは小さな学校ですが、大規模校にはまた大規模校の問題や悩みもあります。小さいからこそできるたくさんの事もあるのです。研修会のテーマ以外にもお互いの問題や悩みを吐き出し、アドバイスし合い、うちはうちで自信をもって頑張ろうと改めて思いました。

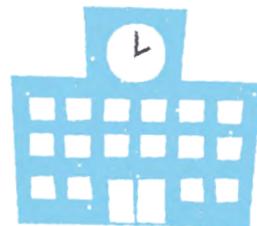
ありがとうございました。

石田 良子 より

退会報告

修了式ができなかったの
で、お別れをできなかった
お友達もいるかもしれませ
んが、4人が3月で退会し
ました。

幼稚部 渡邊大和くん
小1年生 渡邊朔太郎くん
小1年生 朝倉杜和ちゃん
小3年生 朝倉珠起彦くん





7月31日まで
入学金無料キャンペーン

体験は一回無料。
 2回目以降は一回15ユーロ。

0歳児からのクラスが始まります

(A)ひよこクラブ・0-3歳児

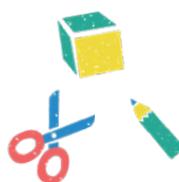


日時 毎週水曜日の16時10分から30分間(17時30分までは自由時間)
場所 エットリンゲン市Albertus-Magnus-Gymnasiumから徒歩5分の場所(予定)
 (詳しい場所は体験開始のお知らせと共にご連絡します)
内容 家族以外の人と、遊びながら日本語に触れ合う時間。絵本の読み聞かせ、あいさつ、歌、手遊び、体操など五感を使って、ことばや日本文化・行事に触れ合っていきます。
 体験申し込み人数が5人に達し次第開始

小さなお子さんがおられるお知り合いの方に、お声かけをお願いします。
 興味がある方は、下記のメールアドレスまでご連絡ください。

jpschuleka@yahoo.co.jp

(B)プレ幼稚園部 (C)幼稚園部・3-6歳児



日時 毎週水曜日 ①日本語体感クラス 16時00分 - 16時45分
 ②日本語クラス 16時55分 - 17時40分
場所 エットリンゲン市、Albertus-Magnus-Gymnasium 校内
内容 ①日本語体感クラス
 歌や音、遊びを通して、日本語を楽しく体感していくクラス。絵本の読み聞かせ、歌に合わせた手遊び、言葉遊び、童歌、グループゲームをしながら、楽しく日本語を身につけていきます。季節に合わせた工作を通して文化も学べます。
 ②日本語クラス
 ひらがなを学習するクラス。歌、言葉のリズム叩き、絵本、詩の朗読を通して、語彙力や表現力を高め、文字への興味を伸ばします。めいろや運筆練習で、小学部入学の準備に取り組んでいきます。

今後の予定

5月6日(水)～ 通常授業
 6月3日(水) 振替授業
 6月10日(水) 振替授業
 7月29日(水) 振替授業
 8月5日(水)～9月9日(水)
 夏休み

4月は休校、授業再開は5月からです。5月13日(水)総会は、延期になりました。次回日程は決まり次第お知らせします。
 今後の授業予定ですが、バーデン＝ヴュルテンベルク州のコロナウイルスの政策によって変更する場合がありますので、随時メールでお知らせいたします。ご理解とご協力の程、よろしく願いいたします。



3歳児は、ひよこクラブまたは、日本語体感クラスのどちらかを、4歳児以降は日本語体感クラスと日本語クラスの両方、またはどちらか一つを選択できます。
 料金は下記の通り。入会金、入学金は初回のみ。兄弟姉妹割引あります。

	(A)ひよこクラブ	(B)プレ幼稚園部	(C)幼稚園部
年齢	0-3歳児	3-6歳児(小学校入学前まで)	
対象コース	ひよこ	① または ② どちらか	① ② 両方
入会金(初回のみ)	10ユーロ		
入学金(初回のみ)	なし	なし	50ユーロ(無料キャンペーン中)
授業料	月々15ユーロ	月々30ユーロ	月々50ユーロ